

「新しい東北」

みやぎ復興ツーリズム フォーラム

～未来につなぐ 東北のものがたり～

「点」として発信されていることの多い観光コンテンツについて、震災からの復興の物語や被災地の想いを主観的に伝え、人と人、人と場所のつながりを生み出す「面」としてのコンテンツへと磨き上げるためにはどのようにすればよいのか、MICE関係者や将来の観光産業の担い手とヴィジョンを共有するためのフォーラムを開催します。

日時 2023年 **12月26日(火)** 13:30～16:00 [開場 / 13:00]

場所 **東北大学片平さくらホール** 〒980-0812 宮城県仙台市青葉区片平2丁目1-1
※大学構内には駐車場がございません。近隣の駐車場をご利用いただくか、公共交通機関をご利用ください。

対象 ●宮城県内・外のMICE関係者(旅行会社、旅行関係団体、現地事業者等) ●行政関係者 ●一般の方

定員 80名

参加費
無料!

プログラム

- 1 開会
- 2 基調講演
- 3 事業紹介
- 4 パネル
ディスカッション
- 5 閉会

開会挨拶・開催趣旨説明

宮城県における観光・震災復興の現状

宮城県内エクスカーションプログラムについて

**みやぎから届け!
未来のツーリズムを支えるものがたりの作りかた**

県内で観光振興に携わる関係者やツーリズム分野の有識者をパネリストに迎え、地域資源を再発見する視点や、来訪者の体験価値を向上させるためのポイントについて議論を行います。また、観光コンテンツを主観的に情報発信するため、県内の高校とも連携して実施した取組について紹介します。



お申込みはコチラ! ▶
右記二次元コードより
お願いいたします。



申込み締め切り: 12月22日(金)まで

お問合せ

「新しい東北」官民連携推進協議会事務局

E-mail newtohoku@tourism.jp

TEL 03-6260-1220 (受付時間: 9:30～17:30 土日祝日除く)

HP <https://www.newtohoku.org/>

詳細はこちらから!



主催: 「新しい東北」官民連携推進協議会

(宮城県、東北大学、七十七銀行、みやぎ連携復興センター及び復興庁)

プログラム詳細

13:30 開会（開会挨拶／開催趣旨説明）

13:40 基調講演 ～宮城県における観光・震災復興の現状～

登壇者：宮城県復興・危機管理部復興支援・伝承課長 樋口 保 氏

13:55 事業紹介 ～宮城県内エクスカージョンプログラムについて～

登壇者：株式会社たびむすび 代表取締役 稲葉 雅子 氏
「新しい東北」官民連携推進協議会事務局

14:15 パネルディスカッション

～みやぎから届け！未来のツーリズムを支えるものがたりの作りかた～

ファシリテーター：JTB総合研究所 客員研究員 後藤 直哉 氏

パネリスト：JTB総合研究所 主席研究員

兼 アドベンチャーツーリズム推進プロジェクト長 山下 真輝 氏

宮城県観光連盟事務局次長

みやぎ教育旅行等コーディネート支援センターセンター長 三浦 均 氏

株式会社みらい旅くらぶ 代表取締役 高谷 尚嗣 氏

株式会社たびむすび 代表取締役 稲葉 雅子 氏

宮城県 復興・危機管理部復興支援・伝承課長 樋口 保 氏

事例紹介：宮城県松島高等学校観光科との連携による取組

ゲスト：宮城県松島高等学校観光科有志の皆様

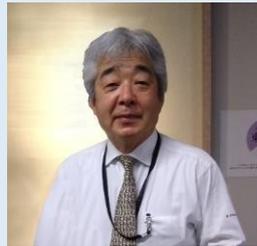
16:00 閉会（閉会挨拶）

パネリスト等プロフィール



株式会社JTB総合研究所 主席研究員 兼
アドベンチャーツーリズム推進プロジェクト長
山下 真輝 氏

観光による地域活性化のための計画・戦略の策定、人材育成、旅行商品開発を専門とする。近年はスポーツツーリズム、アドベンチャーツーリズム分野の調査研究も手掛ける。内閣府地域活性化伝道師として全国の観光振興政策を支援。



公益財団法人宮城県観光連盟事務局次長
みやぎ教育旅行等コーディネート支援センター センター長
三浦 均 氏

旅行会社で長年教育旅行業務に従事。2020年から現職にてSDGs探究学習プログラムに造成にかかわり、宮城県への教育旅行誘致に向けて取り組んでいる。



株式会社みらい旅くらぶ 代表取締役
高谷 直嗣 氏

宮城県仙台市の旅行会社として、タイを中心としたインバウンド業務に強みを持ち、主にタイから東北に訪れる旅行者の受け入れを実施。タイの旅行会社の組織であるTTAA等に強いパイプがあり、双方方向による交流の活性化に貢献したいと考えている。



株式会社たびむすび 代表取締役
稲葉 雅子 氏

地域に出向く学びの必要性を感じ「学びと旅の融合」をめざして旅行会社を設立、着地型観光やまちあるき観光を推進。また、東日本大震災後の復興と観光について学術研究を重ね、実践につなげている。



宮城県 復興・危機管理部
復興支援・伝承課 課長
樋口 保 氏

1993年宮城県入庁。観光課在籍中に東日本大震災発生。自宅が津波で被災し家族も犠牲に。震災当初、観光復興班長として観光復興等に従事。医療政策課、山元町副町長、観光プロモーション推進室などを経て、2023年4月より現職。宮城県名取市開上生まれ。



<ファシリテーター>

株式会社JTB総合研究所 客員研究員
ファシリテーター 後藤 直哉 氏

地域における観光振興を目的とした各種プロジェクトやマーケティング事業など、外国人観光客を含む観光マーケティング・コンサルタントとして活動。